

地域おこし協力隊紹介

～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介します！

《問合せ》環境経済課 ☎21-9096

vol.2

ウェブで観光情報を発信

竹内 峻

東京出身。2年ほど夫婦でバックパッカー世界旅行の後、1年間フランスに滞在し昨年帰国。旅行中のブログ運営などでウェブ制作を学ぶ。妻と娘の3人家族で今年2月豊岡市に移住。趣味は料理と旅。



自分の考えと似ているような気がして豊岡へ

今年の2月に豊岡市に移住してきました。自分たち夫婦がリラックスできて、子どもをのびのびと育てられる場所、獨創性があり愛着を持てる場所を探していました。

海外に長くいる予定でしたがタイムリングが悪く帰国することになり、偶然見つけたのが豊岡市です。マイペースを保ちながら視野を広く持つ。自分が考えていることと、豊岡市の在り方が似ているような気がして、自分もここに住み、子育てをしたいと感じま

豊岡への理解を深め、暮らしを楽しむ情報発信

豊岡観光イノベーションを

した。

実際に引越してきて、今は純粹に但馬の暮らし(食ばかりですが...)を味わっています。魚を買ってきて、刺身にして地酒を合わせるのが最近の楽しみです。地のものをきちんと食べられる環境がうれしいです。

逆に不満は、どこに行くにも基本的には車なので、昼にお酒を飲みづらいということ(笑)

拠点に活動しています。現在は主に、日本国内向け観光・体験プログラム情報サイト「ふらっと、リトリート TOYOOKA」のサイト運営・分析・内容拡充・SNSでの情報発信などを行っています。まずは自分自身が豊岡についてもっと理解を深め、ここでの暮らしをより楽しむ。そして旅行やウェブの知見を活かしつつ、自然な表現で豊岡の魅力を伝えます。

子どもたちの将来に貢献を

まだ豊岡に来て数カ月なので、地域の文化や風習、考えなどわからないことがたくさんあります。東京人としての感覚も大事にしつつ、早くこの土地に馴染み、地元民として過ごしたいです。また一住民として、ここで育つ子どもたちの将来がすばらしいものになるよう、自分の分野で貢献したいと思っています。



ふらっと、リトリート TOYOOKA

24時間いつでも利用できます

スマホアプリで上下水道料金を納付

市税に続き、上下水道料金もスマホのアプリから納付できるようになりました。対応アプリを起動して、納付書のバーコードを読み取ることで24時間いつでも納付が可能です。

金融機関やコンビニエンスストア、豊岡市水道お客さまセンターに行く時間がない方は利用してください。

利用方法の詳細は、市ホームページを確認してください。

【注意事項】

- スマホアプリで納付する場合は、領収書が発行されません。
- 1件あたりの金額が30万円を超えるもの、バーコードの印字がないもの、バーコードが汚れて読み取れないもの、納期限を過ぎたものは利用できません。

対応スマホアプリ

支払秘書、PayB、PayPay、LINE Pay



《問合せ》水道課 ☎22-5377

※掲載している情報は編集時点(6月16日)のものです。変更になっている場合がありますので、注意してください。

<6回シリーズ> マンガで考えるジェンダーギャップ

《問合せ》ジェンダーギャップ対策室 ☎21-9004

第3話 女性の育児休業復帰後の働き方は？ 男性は裁縫ができない!?

妻が育児休業から復帰することになりました。夫妻で家事・育児の分担を話し合い、妻が職場に復帰しましたが……。一方、子育てに積極的に関わる夫は……。



- ◇上司の無意識の思い込みにより、子育て中の女性に対して補助的な仕事を任せるなど過剰な配慮があなたの職場で行われていませんか？ 本人の意向は確認していますか？
- ◇子育ての責任者は母親である、男性は裁縫ができない、あるいは裁縫は女性がするもの、という思い込みはありませんか？

【作者紹介】かんべ みのり 日本で唯一のMBA(経営学修士)マンガ家として執筆業をメインに活動中。

※掲載している情報は編集時点(6月16日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。
広報とよおか 2021年7月号